

# 点検整備

出港前に十分な暖機運転をしてください。  
 エンジン停止前に数分間のアイドリング運転をしてエンジンの冷却をしてください。  
 運転後は船外機外装と冷却水通路の水洗いをしてください。  
 船外機をチルトアップして保管する場合は、エンジン内の冷却水が排出されるのを数分間待ってからチルトアップをしてください。

メンテナンス  
キット



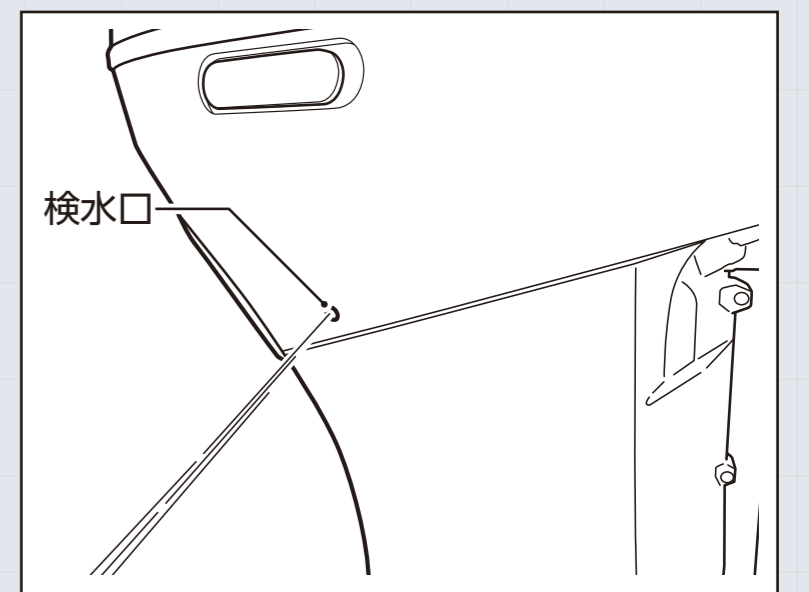
ガソリンは長期間燃料タンクに入れておくと変質し、エンジン不調の原因になります。  
 常に水やゴミの混入がない新しいガソリンを使用してください。



65900-98J00  
燃料フィルター

65910-98J00  
エレメントセット

検水口から冷却水が出ているか? 排水状況の確認をしてください。



エンジンオイルは、エンジン性能と寿命に大きな影響を与えます。  
 使用前にオイル量と汚れの確認をしてください。

・エンジンオイル  
 初回使用20時間その後は運転100時間又は使用6ヶ月毎に交換してください。

・オイルフィルター  
 初回使用20時間その後は運転200時間又は使用1年毎に交換してください。

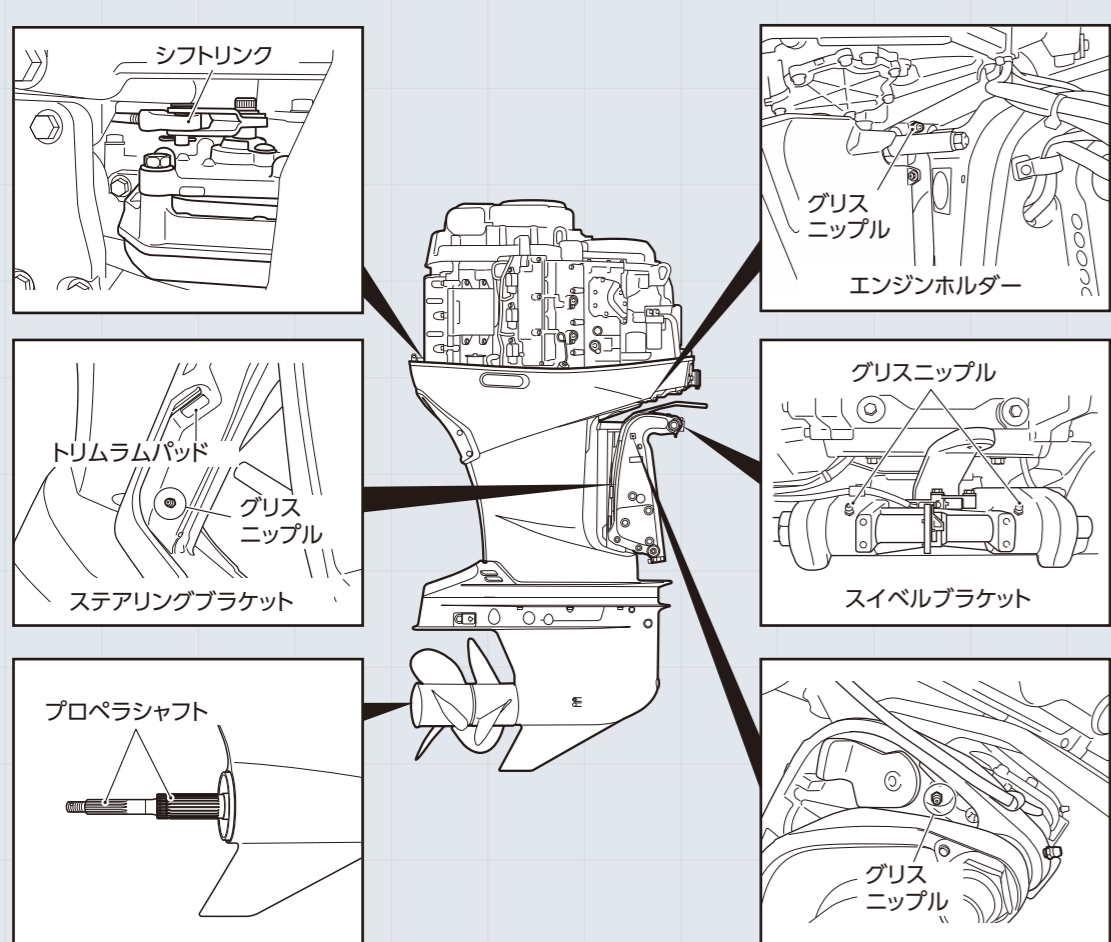


99000-79N12-M04  
4サイクルエンジンオイル  
10W-40 5L

各部のスムーズな作動を確保するために、摺動部やグリスニップルへ定期的に給脂をしてください。  
 「スズキウォーターレジスタントグリスEP2」を使用してください。

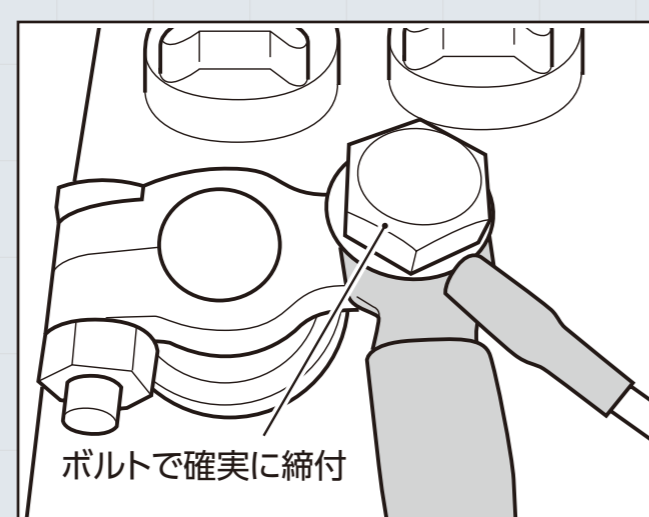


99000-25350-001



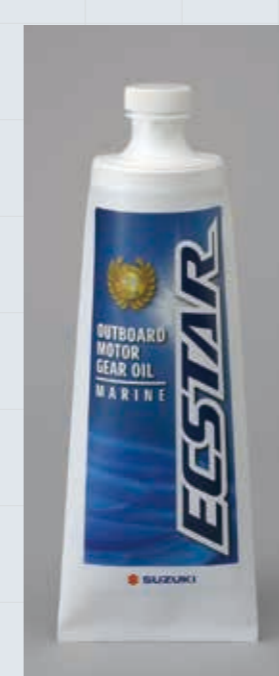
適正サイズのプロペラを選択してください。プロペラ翼の曲がり、欠け、傷がないか? 点検をしてください。

バッテリーケーブルはバッテリー端子に確実に締め付けられているか? 点検をしてください。



ボルトで確実に締付

スズキ純正「スズキアウトボードモーターギヤオイル」を使用してください。ギヤオイル交換時、レベルプラグとドレンプラグのガスケットは常に新品を使用してください。  
 初回使用20時間その後は運転100時間又は使用6ヶ月毎に交換してください。



99000-22B55 800ml

船外機本体やアノードにFRP船用の船底塗料を塗らないでください。

アノードは腐蝕防止のため、こまめに点検をしてください。  
 アノード表面の汚れや付着物はワイヤーブラシで落とし、新品の大きさの2/3ぐらいまで減ったら、新しい物と交換をしてください。

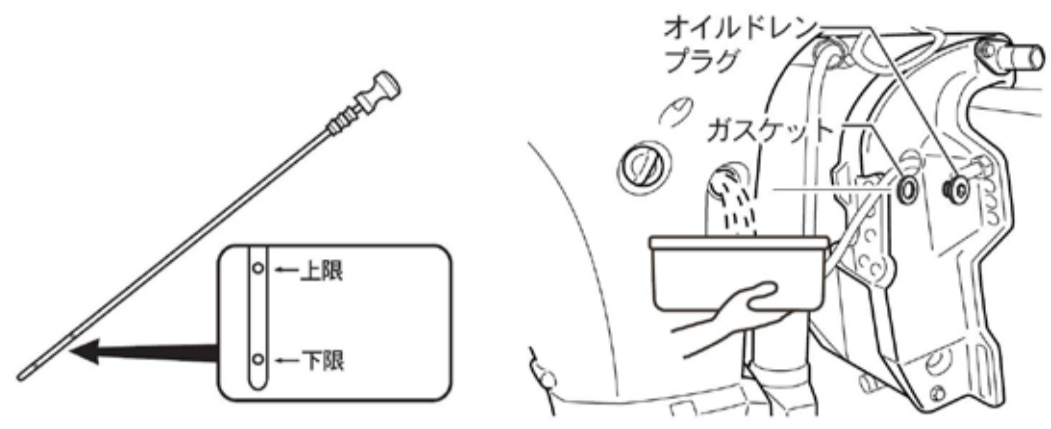




# スズキ船外機定期点検項目

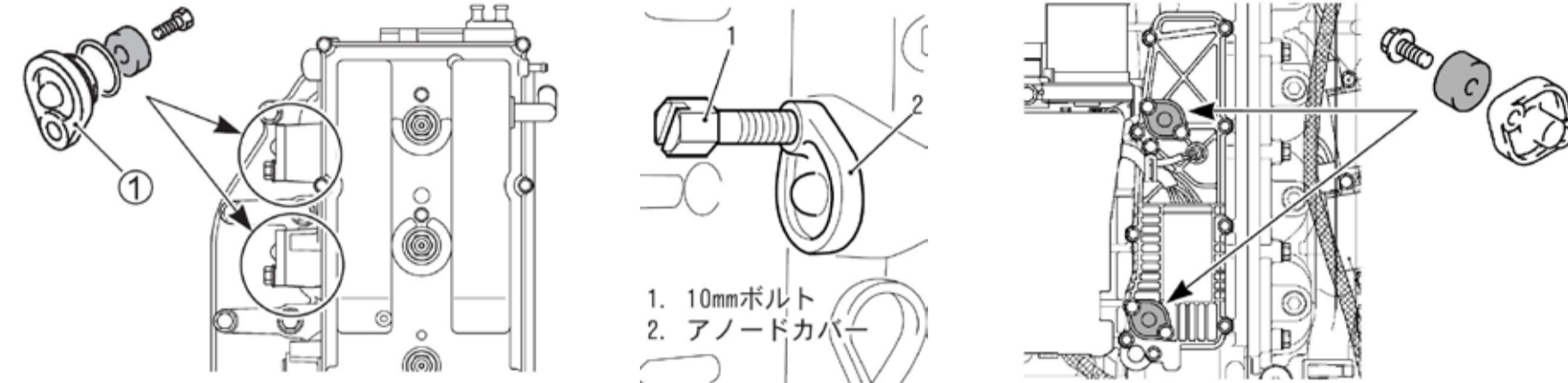
## エンジンオイル点検・交換

■100時間又は6ヶ月交換



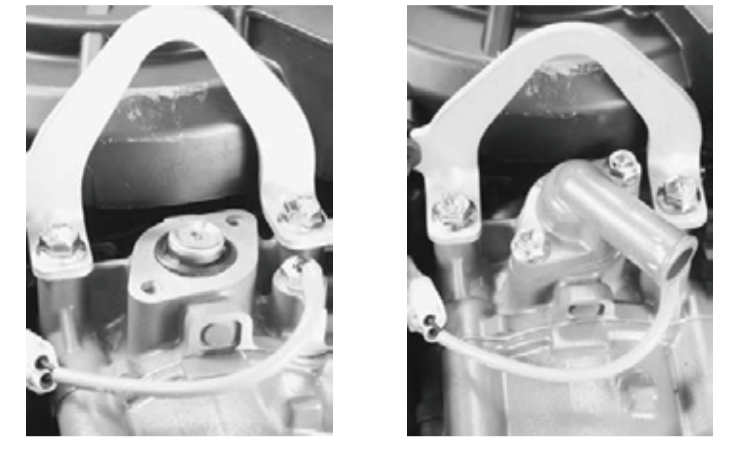
## エンジン・アノード点検交換

■新品の大きさの2/3ぐらい減ったら交換



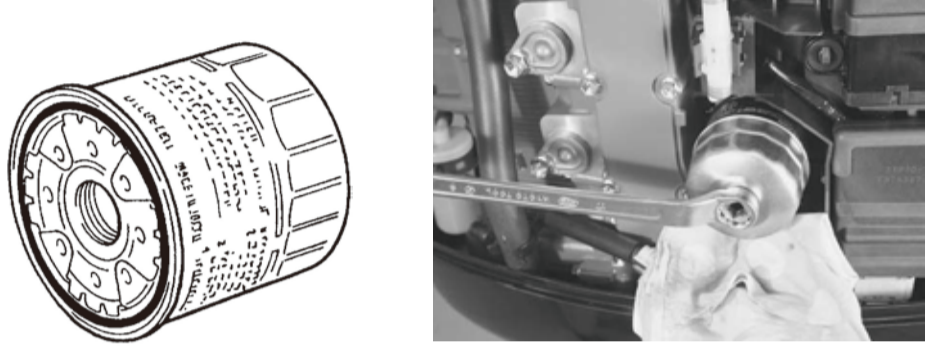
## サーモスタット点検

■異物噛み込み点検



## オイルエレメント交換

■200時間又は1年交換

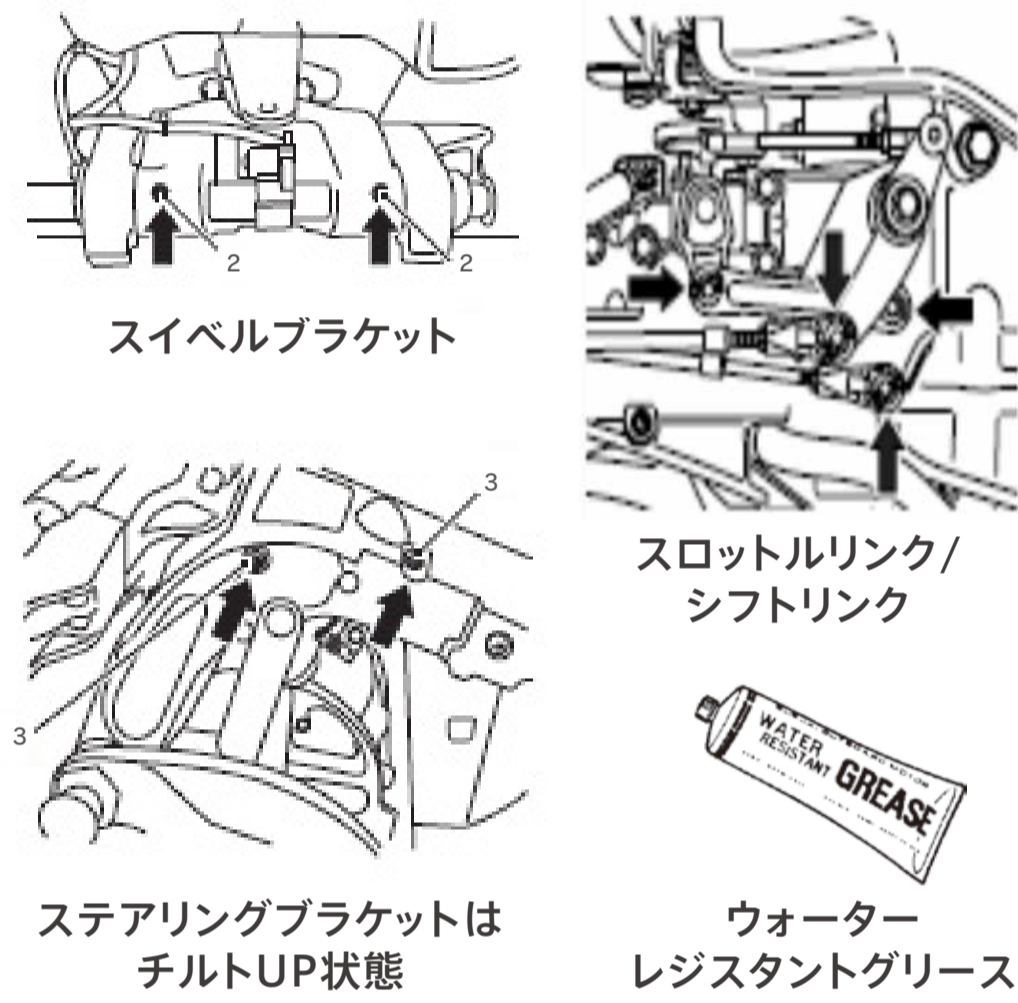


## プラグ交換

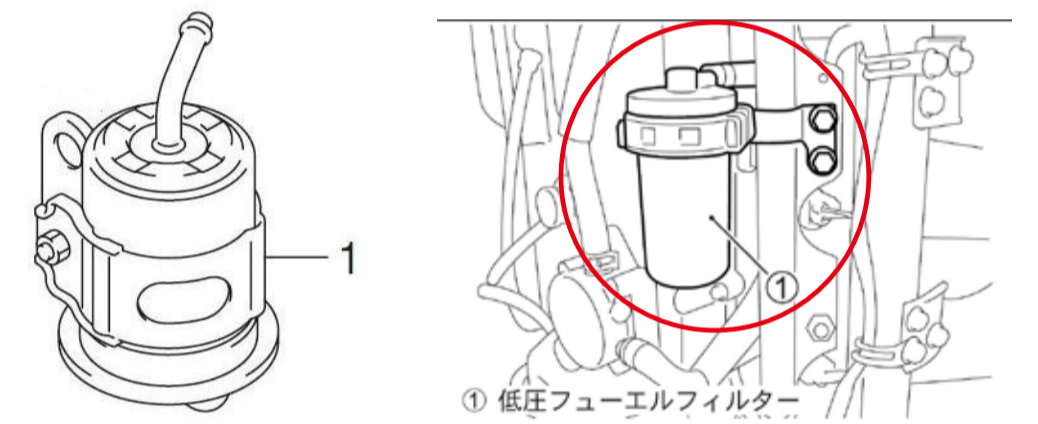
■100時間又は6ヶ月交換



## 給油・グリスアップ



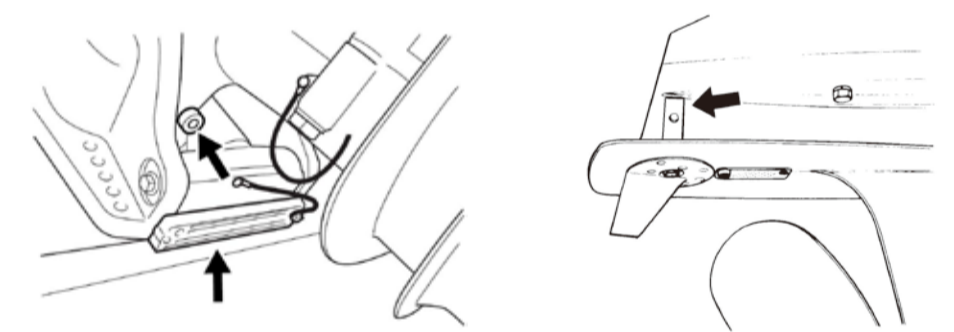
## 燃料系統・フィルター



■1,000時間毎に交換 ■2年(400時間)毎に交換

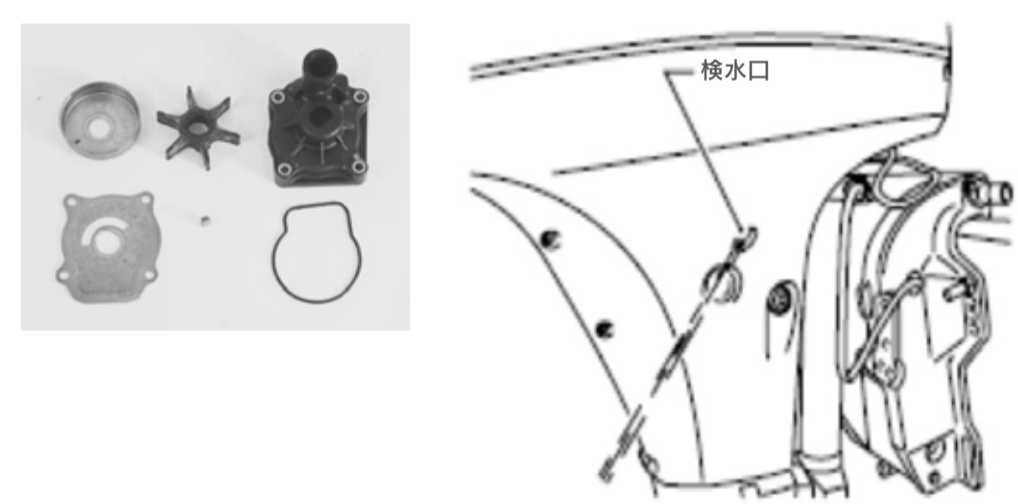
## アノード・トリムタブ点検交換

■新品の2/3減っていたら交換



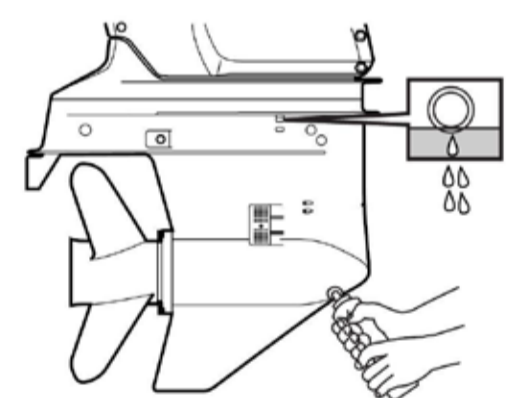
## 冷却系統点検

■200時間又は1年毎



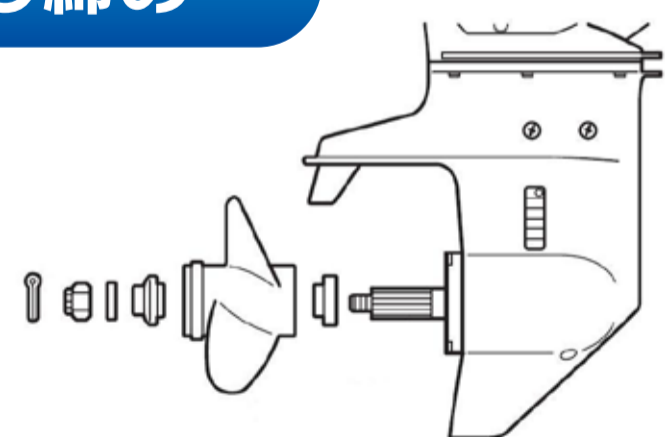
## ギヤオイル点検・交換

●注入したギヤオイルがオイルレベル穴から出はじめたら、オイルレベルプラグを締め付けてください。  
●10分程度経過後、オイルレベルを点検



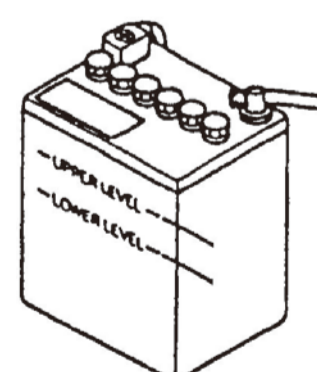
## ボルト&ナット増し締め

■プロペラナット増し締め



## バッテリー点検

■比重点検  
■ターミナル点検



## エンジンオイル・ギヤオイル・フラッシュキット

●エンジンオイル SAE 10W-40/FCW  
●ギヤオイル SAE 90.API GL-5



●フラッシュキット ~140ps

## フラッシュキット

■チルトダウン状態で水流しします

